

教職に関する科目

- 中学校教諭 1 種免許状
- 高等学校教諭 1 種免許状

教職に関する科目

農学部

免許法施行規則に定める 専門教育科目区分等	
科 目	単位

本学で開設する科目		修 得 単 位		備 考
科 目	単位	中 1	高 1	

に 関 する 科 目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容(研修、服務 及び身分保障等を含む。) 進路選択に資する各 種の機会の提供等	2
教 育 の 基 礎 理 論 に 関 す る 科 目	教育の理念並びに教育 に関する歴史及び 思想 幼児、児童及び生徒 の心身の発達及び学 習の過程(障害のある 幼児、児童及び生 徒の心身の発達及び 学習の過程を含む。) 教育に関する社会的、 制度的又は経営的事項	6
指 導 法 に 関 す る 科 目	教育課程の意義及び編成の方法 各教科の指導法 道徳の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術(情報機 器及び教材の活用を含む。)	高6 / 中12
に 関 す る 科 目	生徒指導の理論及び方法 教育相談(カウンセリング に関する基礎的な知識 を含む。)の理論及び方法 進路指導の理論及び方法	4
総合演習		2
教育実習(事前・事後の指 導1単位を含む)		中5 高3
中学校		31
高等学校		23

○教師論	2	2	2	
○教育の原理 教育哲学 日本教育史 西洋教育史	2 2 2 2			
○人間の発達と学習 発達心理学 特別支援教育 学習心理学 教育心理学 発達発達論	2 2 2 2 2 2	6	6	
○学校制度と社会 教育社会学 教育行政学 生涯学習概論 環境教育	2 2 2 2 2			
○教育課程編成論	2	2	2	
○理科指導法Ⅰ ○理科指導法Ⅱ 理科指導法Ⅲ 理科指導法Ⅳ	2 2 2 2	4	4	} ※①②
○農業科指導法Ⅰ ○農業科指導法Ⅱ	2 2			
○道徳教育の理論と方法	2	2	—	} ※③
○特別活動の指導法	2	2	2	
○教育の方法と技術 コンピュータと学習支援 教育方法学	2 2 2	4	2	
○児童理解と教育相談 ○生徒理解と教育相談	2 2	4	4	
○総合演習	2	2	2	
○教育実習(中学校)	5	5	—	
○教育実習(高等学校)	3	—	3	
免許状取得に 必要な単位数	理科 農業	33	27	

〔備考〕○印は必修科目

※① 各教科の指導法は、取得しようとする免許状の教科ごとに履修してください。

※② 指導法は、取得しようとする免許状の教科以外、余剰単位として充てることはできません。
(例) 理科(中1種、高1種)および農業(高1種)の免許状を取得しようとする場合、理科の免許状を申請する際には「農業科指導法Ⅰ・Ⅱ」を「教職に関する科目」の余剰単位として充てることはできません。

※③ 「道徳教育の理論と方法」は、中1種免のみ必修。高1種免申請の場合は「教科又は教職に関する科目」として充てられます。

教科又は教職に関する科目

- 中学校教諭 1 種免許状
- 高等学校教諭 1 種免許状

教科又は教職に関する科目

農学部

免許法施行規則に定める科目		本学で開設する科目		修得単位	備 考
科 目	単 位	科 目	単 位		
教科又は教職に関する科目	中8 高16	異文化理解と教育	2	} 中8 高16	高1種免のみ
		生命と性の教育	2		
		情報メディアの活用	2		
		道徳教育の理論と方法	2		

※「教科又は教職に関する科目」には上記科目の他に、「教科に関する科目」「教職に関する科目」の余剰単位を充てることができます(p.200参照)。

免許法施行規則66条の6に定める科目

- 中学校教諭 1 種免許状
- 高等学校教諭 1 種免許状

免許法施行規則66条の6
に定める科目

農学部

免許法施行規則に定める科目		本学で開設する科目		修得単位	備 考
科 目	単 位	科 目	単 位		
日本国憲法	2	日本国憲法	2	2	■教職関連科目群より履修
体育	2	体育Ⅰ 体育Ⅱ	1 1	2	■コア科目群より履修
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーション	2	2	コア科目群
情報機器の操作	2	マルチメディア入門 ネットワーク入門 プログラミング入門 データ処理入門	2 2 2 2	2	} コア科目群